

会報

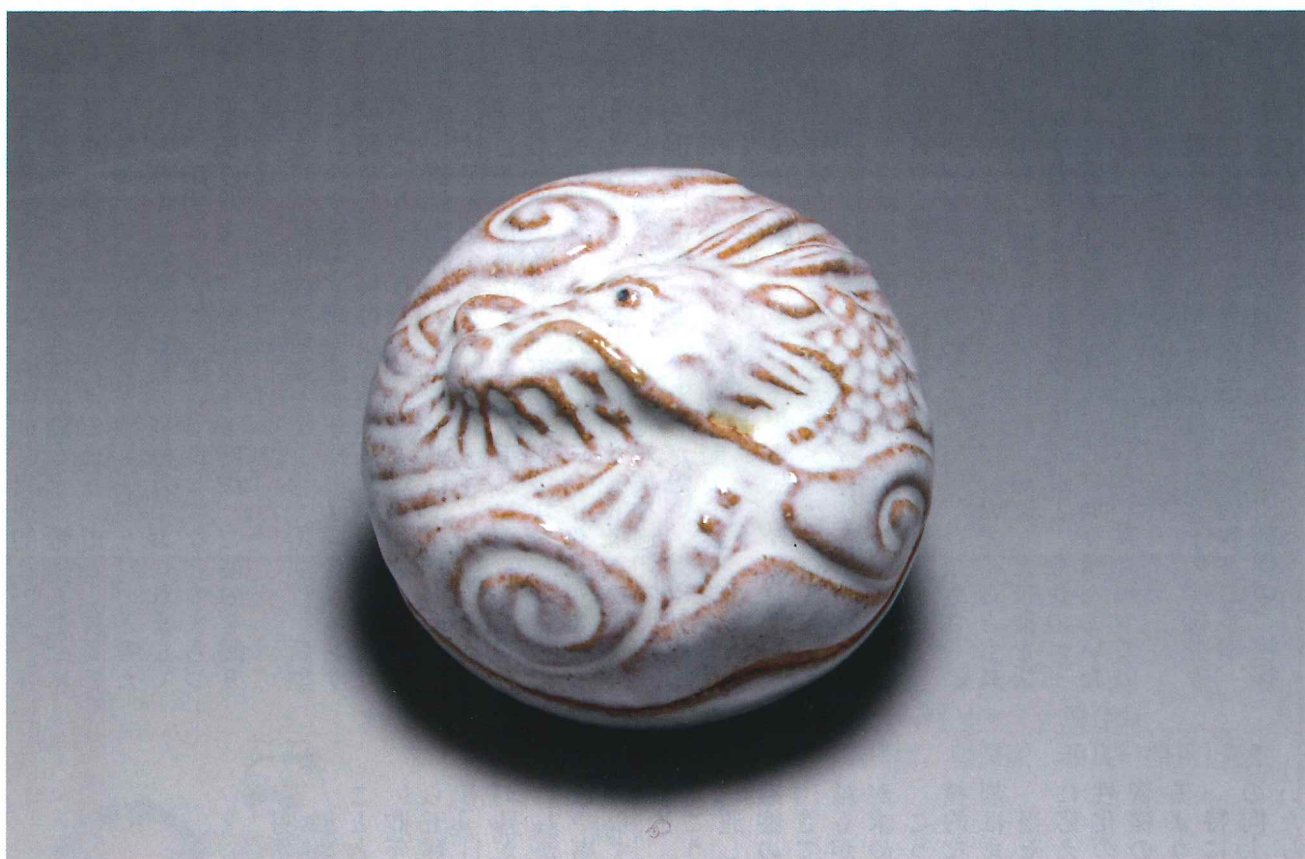
第64号

いまだ青春

編集発行

公益社団法人
萩広域シルバー
人材センター

～生きがいと地域のニーズを結びます～



	監					理	理
	”	”	”	”	”	事	事
	事					長	長
職	藤	大	村	長	長	田	井
員	村	田	田	谷	岡	中	町
一	季	直	郁	義	繁	寛	孝
同	志	志	子	明	雄	治	一
							雄

令和六年 元旦



新年のご挨拶



萩市長
田中 文夫

新年おめでとうでございます。会員の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えることと謹んでお慶び申し上げます。萩広域シルバー人材センターにおかれましては、昭和六十一年の設立以来、長年にわたり会員の皆様方の豊富な知識や経験を生かした活発な事業活動により、高齢者の生きがいづくり、地域社会づくりに大いに貢献いただいております。

また、多様な就業機会の提供や、創意あふれる活動を通じ、高齢者の皆様に健康で充実した生活の実現に寄与いただいている貴センターの活動につきまして、理事長をはじめ、事務局、会員の皆様の熱意とご尽力に心より敬意と感謝の意を表すところでございます。

毎年、多くのお仕事や、地域から貴センターへと寄せられていることは、会員の皆様方への信頼の表れであり、何よりも誇れる勲章ではないかと存じます。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として貴センターの担う役割は一層重要なものとなっているところでございます。

高齢者が豊かな知識や能力を生かし、社会を

支える一員として、自主的、自発的に就業、ボランティア活動、地域活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、市としましても貴センターの運営を支援して参りたいと考えておりますので、会員の皆様方におかれましては、「住んで良し」「働いて良し」などのまちづくりの推進に、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、萩市内の産業を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同じ5類に移行し、地域経済の活性化を期待しているところでございますが、エネルギー価格・物価高騰による影響などにより、未だ厳しい状況が続くと思われまします。

こうした現状を踏まえ、市としましては落ち込んだ地域経済の回復はもちろんですが、萩市最大の課題である人口減少・少子化対策としての都市圏からの移住定住の促進による人材確保など、地域の実態に即した対策を適切な時期かつ迅速に行うことで、まちが賑い、働く場所として魅力あるまちづくり「働いて良し」のまちづくりを推進しております。

また、貴センターの事業拠点である萩事務所の移転などにつきまして、市として高齢者等の意欲及び能力に応じた雇用の機会その他の多様な就業の機会の確保等を図るため、必要な施策や支援を引き続き行なってまいります。

貴センターにおかれましては、今後もさらに多くの高齢者の方に入会していただくとともに、長年のご経験や豊富な知識、熟達した技能を活かす就業先や新規事業の開拓など、会員のニーズに応える職の開拓に積極的に取り組んでいただき、「明るく元気な萩市」の一翼を担っていただくことを期待しております。

最後になりましたが、貴センターの今後益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸、更なるご活躍をお祈り申し上げます、新春のご挨拶といたします。



理事長
中原 滝雄

明けましておめでとうございます。会員の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症も二類から五類に移行するなど、私も萩広域において、日常生活が徐々に戻ってまいり明るい兆しが見えてまいりました。

しかし、当センターを取り巻く環境は、会員数や事業契約金額ともコロナ禍前には回復しておらず、以前厳しい状況の中での一年となりました。

こうした状況の中で会員の皆様方には、一年を通して元気にセンターの仕事をしていただき、感謝の念に堪えないところでございます。

さて、人口減少、少子高齢化が進展する中、誰もがいくつになっても活躍できる社会の実現が求められています。

こうした中、活力ある社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの役割はますます重要なものとなっております。

当センターといたしましても、そうした期待に応えるため、高齢者の生きがい対策や地域活性化の担い手としてのセンターとして、会員の皆様のニーズに応じた多様な就業機会が得られるよう努めてきたところであります。

特に本年は、会員の皆様の利便性や作業効率の向上、事務改善等のため萩事務所を新築移転いたします。



阿武町長
花田 憲彦

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

加えて、会員の皆様には「自主・自立・共働・共助」の理念の下、地域社会の活性化に貢献されておられることに、敬意と感謝を申し上げますとともに、私ども行政の業務につきましても多大なご支援・ご協力をいただいております。ここに心から厚くお礼申し上げます。

さて、「互助」の理念で二〇二〇年十月に開始した、地元有志の方々と運行するデマンド型交通の「ふくすけ便」は、二〇二二年には延べ一、〇一六人の利用者があり大変好評で、この「ふくすけ便」の試みが刺激となり、奈古地区、宇田郷地区においても、地元有志の方々がデマンド型交通の運行について二〇二二年四月から二〇二三年三月までの間、毎月話し合いを重ねられ、二〇二三年四月から奈古地区は「なごやか便」、宇田郷地区は「宇田ふれあい便」と名付けられた地元有志の方々と運行するデマンド型交通がスタートし、阿武町内全域でデマンド型交通が運行されることとなりました。

人口減少、少子高齢化を起因とする地域における小さな困りごとが増える中、地域の方で地域課題を解決される取り組みに対し、喜びを感じることに敬意を表する次第です。

本町におきましては、「第七次阿武町総合計画」画く選ばれる町をつくることを策定し、地方創生に積極的に取り組み、人口定住対策、一次産業の振興、人のつながりづくりなどを重点施策として進めつつ、まちづくりの方向性として持続

可能な循環型社会の構築を目指しています。

こうしたこともあって、人口減少は相変わらず進んではいるものの、二〇二〇年の国勢調査による本町の人口は、二〇一〇年時点における国立社会保障・人口問題研究所の二〇二〇年の推定人口よりも、結果として百人以上も多く、また、二〇二二年の社会増減はプラス十七人と「選ばれる町」になるための定住対策の成果が表れていることを感じております。

また、本町へ来られる方々の滞在時間を延ばし、阿武町を感じていただくための「まちの縁側推進プロジェクト」の一つである「ABUキヤンプフィールド」が、二〇二二年三月に道の駅隣にオープンし、二〇二二年には二、〇五三人もの方がキャンプ場をご利用いただき、二〇二三年は現在のところ、二〇二二年を上回る利用者数があり、町の食材を味わいつつ、阿武町を満喫していただいているところでありまして、関係人口や移住人口の創出になることを期待しております。

貴団体におかれましては、地域住民の高齢化、企業の定年延長などの要因により、会員不足が懸念されている中ではありますが、本町におきましては庁舎管理業務をはじめ、園児送迎業務、清掃管理業務などを始めとした多くの業務についてご貢献をいただいているところであり、会員の皆様のご活躍が地域にとってなくてはならない存在となっております。

今後、先ほど申し上げた暮らしの体験プログラムなどにおいて、高齢者の培った暮らしの知恵、技術が益々重要になって参りますし、町内にも若い人だけでは解決できない困り事が増えてきています。皆様の卓越した技術と豊かな経験が地域を助け、また、地域の活性化につながることを切に願っております。

終わりに、萩広域シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝で一層のご活躍されることを心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

現在山田地区にあり現事務所は、平成八年三月に萩市において建築されたものですが、近年の社会環境や生活様式の変化に伴い、施設機能の改善充実を図る必要が生じておりました。

法人の活動の拠点となる事務所は大変重要で、法人が成長していくためにも、しっかりとした事務所が必要とす。

そうしたことから、中村前理事長時代から早い時期に新築移転をする方針で、関係機関と協議を重ねていたところでございます。

この度、田中萩市長をはじめ関係各位のご支援により、椿東地区にある旧椿東保育園跡地に新築移転いたします。

椿東地区は、人口及び会員数とも萩広域管内では二番目に多い地区で、川内地区からも極めて至近距離にあり利便性の高い地域です。

新築建物は木造平屋建てで、事務所棟と作業所棟を合わせますと、延床面積は四〇五㎡と現事務所に比べ約二倍の広さとなっております。敷地面積も約一、五六〇㎡と駐車場も広くとることが出来ます。

新たな事務所を整備することにより、シルバ事業の更なる拡大と発展、そして会員の皆様の仕事以外でも気軽に立ち寄れる交流の場として、積極的な運営を図ってまいります。

完成は本年六月末の予定ですが、私どもセンター役員一同も、新たな気持ちでこの一年を頑張りたいと思っておりますので、引き続き当センターの事業運営にご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

終わりにあたり、会員の皆様としてご家族の皆様のご健勝ご多幸、さらには今年が災害や事故のない平穏な一年であることをご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

役員表彰・職員表彰

おめでとうございます

10月23日に開催された理事会において、当センターの発展に功績が認められ、次の方が役員表彰及び職員表彰として決定され、後日理事長から表彰状と記念品が贈られました。

【役員表彰】



中村 敏雄 (前理事長)

平成28年6月から令和4年5月まで3期6年間理事長を務められ、不正経理問題からの信用回復、経営改善にリーダーシップを取られるとともに、萩事務所新築移転計画を策定し新事務所建設の実現に大きく貢献されました。



堀 永孝春 (前理事)

平成28年6月から令和4年5月まで3期6年間理事を務められ、不正経理問題からの信用回復、経営改善と萩事務所新築移転計画の策定と新事務所建設の実現について理事長を支え尽力されました。

【職員表彰 (勤続30年)】



長岡 修 (業務課長)

平成4年4月に入社以来、永年にわたり職務に実直・勤勉に精励され、シルバー人材センターの業務の発展充実に尽力されました。

配分金を改定します

令和6年4月から配分金を改定します。(前回改定：令和2年4月)

最低賃金の上昇(令和5年10月1日改定888円⇒928円)、コロナ禍と国際情勢の影響等による物価高騰に対応するため、配分金の見積基準額を改定します。

○全職種でおおむね9%の改定率となります。一部の重労働の職種等については9%を超える見直しを行います。

主な職種の改訂単価

職種	配分金見積基準額	
	現行単価	改定単価
屋内・屋外清掃	900円	980円
駐車場管理	900円	980円
草刈(機械刈り)	1,050円	1,140円
草取り(手取り)	900円	1,050円
剪定	1,050円~1,150円	1,150円~1,250円



会員数は、令和4年度末には468人でしたが、令和5年9月末では440人となり、28人の減、前年9月末時点と比較しても12人の減となっています。

今年度になって入会説明会の参加者が少なく、入会者も少なくなっています。

また、退会者は昨年と同時期と比べ3人増え、55人となっています。退会理由は未回答の方も多く加齢や体調不良、介護等の家庭の事情及び他で就職などの理由での退会者が多くなっています。

会員数の状況 (単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	3月末
令和5年度	440	435	439	443	439	440	
令和4年度	441	442	444	445	449	452	468
比較	-1	-7	-5	-2	-10	-12	

9月末までの受託事業実績は、件数及び契約金額とも前年度と比較して減少しています。

主な要因は、会員の退会や高齢化により剪定、草刈及び草取作業の受託量が減少したことや天候(雨や酷暑)により、草刈作業が遅れていることが要因です。

受託事業実績 (単位 件数：件, 契約金額：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
5年度							
件数	230	221	235	245	277	216	1,424
契約金額	12,990,269	16,036,220	15,559,445	18,442,226	17,434,565	16,203,223	96,665,948
4年度							
件数	262	236	333	249	295	276	1,651
契約金額	14,050,323	16,773,570	18,621,407	19,447,388	18,155,938	17,166,883	104,215,509
比較							
件数	-32	-15	-98	-4	-18	-60	-227
契約金額	-1,060,054	-737,350	-3,061,962	-1,005,162	-721,373	-963,660	-7,549,561

令和5年度の事業運営状況(9月末まで)

理事会報告

令和5年度は、これまで2回の理事会を開催しています。

報告事項と決議事項は次のとおりです。

●第1回理事会(4月28日開催)

(1) 報告事項

第1号報告 職務の執行状況報告

(2) 決議事項

第1号議案 新規入会者専決処分承認の件

第2号議案 令和5年度会員表彰対象者承認の件

第3号議案 令和4年度事業報告承認の件

第4号議案 令和4年度収支決算承認の件(監査報告)

第5号議案 役員の報酬等及び費用に関する規程一部改正の件

第6号議案 令和5年度定時総会招集決定の件

●第2回理事会(10月23日開催)

(1) 報告事項

第1号報告 職務の執行状況の報告

第2号報告 「令和5年度 第1回・第2回広報委員会」報告

第3号報告 「令和5年度 第1回安全委員会」報告

第4号報告 「令和5年度 第1回福祉・家事援助委員会」報告

(2) 決議事項

第1号議案 新規入会者専決処分承認の件

第2号議案 令和5年度収支予算書一部補正承認の件

第3号議案 役員表彰対象者承認の件

第4号議案 職員表彰対象者承認の件

第5号議案 センターで取り扱う仕事の分類及び班の編成等に関する規程一部改正の件

第6号議案 事務費の改定の件

第7号議案 事務費規程一部改正の件

第8号議案 配分金規程一部改正の件

第9号議案 材料費等に関する見積基準の一部改正の件

第10号議案 萩事務所新築移転計画の変更承認の件





全国シルバー人材センター事業協会では十月を「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定め、シルバー事業の社会的意義、活動内容等を広く地域住民等に理解いただき、高齢者のセンターへの加入促進と就業拡大に向けて普及啓発活動を行っています。

萩事務所では、十月二十一日（土曜日）に丸久アトラス萩店において来店者にチラシ配布を行った。

普及啓発活動



また、十一月十二日（日曜日）には萩事務所の手芸クラブ「さららの会」のみなさんが、昨年に引き続き萩ふるさとまつりに参加されました。

今年には萩市民館内のブースで作品の展示、販売を行うとともに、会員の拡大や受注の増加に向けてチラシを配布して啓発活動に取り組みされました。

今年度は萩市健康増進課の保健師の方から「労働者の健康管理」について、山口県シルバー人材センター連合会から「シルバー人材センターの派遣について」の講義を受けました。参加者：6名

講習会・教育訓練

派遣労働者教育訓練

令和5年度の派遣労働者教育訓練が10月23日に萩市総合福祉センター会場で実施されました。今年度は萩市健康増進課の保健師の方から「労働者の健康管理」について、山口県シルバー人材センター連合会から「シルバー人材センターの派遣について」の講義を受けました。参加者：6名



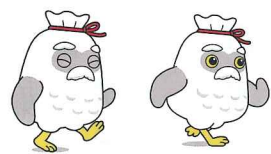
緑内障について学びませんか

1. 日時 令和6年1月25日（木）14時～
2. 場所 萩市総合福祉センター2階 交流室2
3. 講師 （公社）山口県シルバー人材センター連合会 萩事務所 産業医 相良 絵見 先生
4. 講習内容 「緑内障について」
5. 参加料 無料
6. 定員 20名（先着順）
7. 申込締切 令和6年1月18日（木）



健康寿命を延ばして、元気で自立し充実した生活を送りましょう！！

1. 日時 令和6年2月5日（月）10時～11時30分
2. 場所 萩市総合福祉センター1階 多目的ホール
3. 講演題目 「いつまでも自分の足で歩くための健康寿命を延ばす運動」
4. 講師 至誠館大学 講師 井川 貴裕 氏
5. 参加料 無料
6. 定員 20名（先着順）
7. 服装 動きやすい服装
8. 申込締切 令和6年1月26日（金）



井川貴裕氏

※ 参加を希望される方は、萩事務所（TEL0838-26-0505）までお申し込みください。

萩事務所新築工事始まる



建設場所全景



地鎮祭

かねてから、センター会員の利便性や作業効率の向上により高齢者の豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがいの充実を図ることを目的として、新たな高齢者の就業拠点として計画していました萩事務所の新築工事に着手しました。

十一月十四日（火）に建設場所である椿東の旧椿東保育園跡地において、地鎮祭が来賓ご臨席のもと中原理事長をはじめ役員、設計・施工を担当する(尙)山根建築の関係者が出席して行われ、工事の安全を祈願しました。新事務所の完成は令和六年六月末の予定です。

【新事務所の概要】
事務所棟一棟木造平屋建て二二三平米、作業棟一棟木造平屋建て一九二平米、延床面積四〇五平米、駐車場整備（約二十五台分）、敷地面積一、五六〇・二平米。
総事業費一億二六八万五千円。

新萩事務所の愛称募集

新たな高齢者の就業拠点として令和六年六月末に完成する新萩事務所について、多くの会員の皆様に愛され親しまれるよう新萩事務所の愛称を募集します。

【募集期間】

令和六年一月四日（木）から
令和六年二月二十九日（木）

【応募資格】

公益社団法人萩広域シルバー人材センターの会員

【愛称の基準等】

- (1) 親しみやすく覚えやすいもの（現在の名称「ワークプラザ萩」以外のもの）
- (2) 応募者自身が創作した未発表のもので、第三者の著作権、商標権などの知的財産権を侵害しないもの
- (3) 採用作品に関する諸権利は、萩広域シルバー人材センターに帰属するものとします。

【応募方法】

会報に添付の専用応募用紙に記入のうえ、萩事務所及び各出張所に郵送、FAX又はご持参ください。

【選考方法】

令和六年三月開催予定の当センター理事会で選考のうえ決定します。

【賞】

- (1) 最優秀賞 一名 商品券三〇、〇〇〇円分
- (2) 参加賞 十名 商品券 一、〇〇〇円分（抽選）

【結果発表】

令和六年四月一日（月）（当センターホームページで公表します）

※募集の詳細事項は、募集要項をご確認ください。

安全委員会だより

安全巡回パトロールを七月二十日(木)に実施しました。田中寛治副委員長、長岡修業務課長の二名で萩地域の剪定・草刈、駐車場の就業現場を巡回し、安全就業チェックリストにより就業状況の確認を行いました。

十月十一日(水)には県連合会主催の安全パトロールが実施され、県連合会安全委員四

親睦旅行世話人募集

会員親睦旅行の世話人さんを募集します。

コロナ禍で実施できなかった会員親睦旅行を令和六年度から再開する予定です。これまでお世話をされていた会員さんが退会されています。会員さんの中で旅行が好きな方、世話好きな方など、いらっしゃいませんか?世話人をやってみようという方をお待ちしています。

1. 募集人数 二人程度
2. 募集期間 令和六年一月四日～二月二十九日

世話人をやってみようと思われる方は、萩事務所(☎〇八三八―二六一〇五〇五)までご連絡ください。

名と萩広域シルバー人材センターから理事長、安全委員三名、職員二名が参加し、萩地域の剪定・草刈現場の巡回を行いました。

今年十月末現在で五件の事故が発生しています。とくに賠償事故はセンターの信用を失う原因となります。いずれも注意をすれば防げる事故ばかりです。今後事故ゼロを目指し会員を守るため、お互い協力し事故を未然に防ぎましょう。



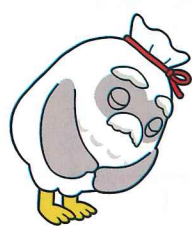
配分金所得と確定申告について

シルバー人材センターからの「配分金収入」は所得税法上「雑所得」に区分され、必要経費として五十五万円まで控除されます。

一月下旬に「配分金支払証明書」を送付しますので、確定申告が必要の方は、各自で手続きをお願いします。

派遣就業で働く方については、派遣就業の収入は、給与所得となります。

配分金は、月末に締切、一ヶ月分を翌月の二十五日に支払います。(支払日が土日祝祭日の場合は、その前の平日)



編集後記

今号の表紙は、萩焼「松雲山窯」の松浦洞心さんによる萩焼作品千支「龍」の香合を掲載しました。

松浦さんは、日本工芸会山口支部会員であり、九州山口陶芸展や多くの美術展等で入賞されています。

今号での特集は、

- 表彰受賞者の紹介(役員表彰2名、職員表彰1名)
 - 最低賃金改定・物価高騰等に伴う配分金の改定
 - 新萩事務所建築着手と愛称募集
 - 会員唯一の親睦行事「親睦旅行」再開に当たり、新世話人の募集
- の記事を掲載しました。会員の皆様のご協力をお願いします。

広報委員会構成員

委員長	長谷 義明
副委員長	長山 雅範
委員	長岡 繁雄
委員	伊藤 龍男
委員	大塚 喜彦
委員	村山 佳子